

第 14 回全日本ブラインドセーリング選手権
(兼 2019 Blind Fleet Racing World Championships 予選)
レース公示 (NOR)

- 0 1 主催 : NPO 法人 日本視覚障害者セーリング協会 (JBSA)
公認 : 公益財団法人 日本セーリング連盟 (JSAF) [申請中]
後援 : (株)ユニマットプレシヤス・マリーナ東海
協力 : JSAF・障がい者セーリング推進委員会
三河湾リゾートリンクス
リコー社会貢献クラブ・FreeWill
ファンケルグループ『もっと何かできるはず基金』(予定)
- 0 2 大会会長 伊藤常男 (JBSA)
実行委員長 中尾義一 (JBSA)
レース委員長 石田利二郎 (JBSA)
レース委員 長坂 収 (NRO)
プロテスト委員長 古川裕之 (NJ)
プロテスト委員 山口泰正 (NJ)
プロテスト委員 田中正昭 (IJ)
- 0 3 開催期日 2019 年 5 月 25 日(土)~26 日(日)
本第 14 回全日本ブラインドセーリング選手権は、2019 年 9 月 1~8 日に
カナダ・オンタリオ州・キングストンで開催される『2019 Blind Fleet
Racing World Championships』参加への予選を兼ねる。
- 0 4 開催場所 愛知県西尾市東幡豆町緑ヶ崎 1
(株)ユニマットプレシヤス・マリーナ東海
- 0 5 日程
5 月 25 日(土)08:30 受付開始
09:30 開会式 艇長会議
11:25 最初のレース予告信号時刻
当日は 4 レースを予定
15:30 を予告信号最終時刻として、それ以降は
レースを行わない。
17:00 帰着申告
19:00 ウェルカムパーティ 懇親会
5 月 26 日(日)09:25 最初のレース予告信号時刻
当日は 3 レースを予定している。

13:00 を予告信号最終時刻として、それ以降は
レースを行わない。

14:30 帰着申告

15:00 表彰式 閉会式

06 適用規則

- 1) 国際セーリング競技規則 2017-2020 (RRS) で定義されている規則
- 2) JBSA 安全委員会作成の『JBSA 事故防止対策特別規則』
- 3) J/24 クラスルールおよび外洋特別規定は適用されない。
- 4) レース公示と帆走指示書が矛盾する場合は、帆走指示書を優先する。

07 参加資格

- 1) 2019 年 JSAF の会員であること。
- 2) 2019 年 JBSA の会員であること。
- 3) 視覚障害者は身体障害者手帳を有すること。
- 4) サイテッドスキッパー、又は乗員が小型船舶操縦免許を有すること。
- 5) 海外からレースに参加する者は BLIND SAILING INTERNATIONAL (BSI) 加盟団体の会員であること。
- 6) レースに参加する者は自己の責任において傷害保険に加入していること。

08 レース

- 1) 本レースは最大 6 チームで行う。
エントリーが 6 チームを超過する場合は、25 日に予選を行い、
上位 6 チームで決勝を行う。
- 2) 本レースは 7 レース予定しているが、3 レース以上終了時点で成立とする。
- 3) 各レースは単一クラスによるフリートレースとし、
コースはソーセージコース 2 ラップとする。

09 レース艇

- 1) レース艇は主催者が貸与する J/24 を 6 艇使用する。
- 2) レース艇は、艇長会議の際に抽選を行い各チームに割り当てられる。
各チームは 2 日間同じ艇を使用しない。
- 3) セールはレース委員長が指定するメインセール、ジブセール以外を使用してはならない。
- 4) リギンテンションを変更してはならない。
- 5) マストトップにウィンデックスを設置してはならない。

10 チームの構成 乗員の役割

- 1) 各チームは 4 名で構成し、各乗員の役割は次の通りとする。
視覚障害者 2 名 ヘルムスパーソンおよびメインシートトリマー

- 晴眼者 2名 サイテッドスキッパーおよびジブシートトリマー
- 2) 乗員の変更は原則として認めない。
ただし、メインシートトリマーとジブシートトリマーについては、止むを得ない場合に限りレース委員長の許可を得て変更する事ができる。
 - 3) サイテッドスキッパーはレース中に他の乗員に対して助言はできるが、手伝えることは一切できない。
ただし、衝突の危険を避け、乗員、艇の安全を確保するためにあらゆる手段を講じなければならない。
 - 4) ジブシートトリマーはレース中に他の乗員に対して助言はできるが、舵、メインシート、トラベラー等の操作を手伝えることはできない。
ただし、衝突の危険を避け、乗員、艇の安全を確保するためにあらゆる手段を講じなければならない。

1 1 得点方法

シリーズの得点は完了したレースの得点の合計とする。
但し、5レース以上完了した場合には、シリーズの得点で最も悪い得点の1レースを除外したレースの得点の合計とする。

1 2 賞

- 1) 1位～3位のチームに賞を授与する。
- 2) 上位入賞3艇のヘルムスパーソンは『2019 Blind Fleet Racing World Championships』への参加および上位艇から出場クラスを決めることができる。
上位艇が出場を辞退する場合は下位艇に順次繰り下げる。

1 3 参加申込手続

- 1) 各チームは所定の参加申込書に必要事項を記入の上電子メールにて送信し、かつ、参加料及び損害補償金を納入しなければならない。
参加申込書はJBSA ホームページから入手できる。
- 2) 申込先 町田倫子 championships@jbsa.jp
- 3) 参加料 1チーム 40,000円
- 4) 各チームは損害補償金として30,000円を主催者に預託すること。
- 5) 上記損害補償金はレース中、大会期間中に発生した艇の損害を担保するものであり、損害が発生しない場合または損害が預託した損害補償金以内の場合には、大会終了後に清算の上返還される。また、損害が預託した損害保障金額を超えた場合には、大会終了後に不足分を追徴する。
- 6) 申込み期限 2019年4月12日(金)
- 7) 指定口座 三井住友銀行 六本木支店

1.4 大会の中止

本大会のエントリーが3チーム以下の場合は中止する。

その場合エントリーフィーは返却される。

1.5 責任の所在

1) レースに参加するか、継続するか、その決定は各艇のみにある。

2) 大会の前後および期間中に発生した乗員および艇に関わる事故については、その責任は各チームが負うものとし、大会の主催、後援、協力等の諸団体は、如何なる責任も負わない。

3) 各チームは、主催者より貸与された艇、備品について、善良な管理者として義務を負うものとし、艇の損傷に因る修理等については、その責任は各チームにある。
サイテッドスキッパーおよびジブシートトリマーは出艇前および帰着後に『チェックリスト』により艇の状態を報告しなければならない。

4) 安全（ライフジャケットの着用）

乗員は艇がバースを離れから帰着してバースに着くまでは、ライフジャケットを着用しなければならない

1.6 帆走指示書

帆走指示書は2019年5月13日(月)にJBSA ホームページに掲載する。

各チームの代表者には、別途メールにて送信する。

1.7 問い合わせ先

本レース公示に関する問い合わせは実行委員長まで電子メールにて行うこと。

中尾義一 ; nakao_yokohama2014@yahoo.co.jp

緊急時 090-9804-2310

以上